平成 30 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社オルトプラス
代 表 者 名 代表取締役 CEO 石 井 武
（コード番号：3672 東証第一部）
問 合 せ 先 取締役 CFO 執行役員 財務・経理部長 竜石堂 潤一
（Tel. 03-4405-4339）

（訂正・数値データ訂正）「平成 30 年９月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

当社は、平成 30 年 11 月８日に開示しました「平成 30 年９月期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部を訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

１．訂正の理由

決算発表後に、連結財務諸表に関する記載に誤りがあることが判明したため、関連する項目の訂正を行うものであります。

２．訂正の内容

＜添付資料３ページ＞

１．経営成績等の概況（３）当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動の結果得られた資金は 447,315 千円（前連結会計年度は 2,148,937 千円の獲得）となりました。主な増加要因は、株式の発行による収入 248,192 千円及び短期借入れによる収入 587,000 千円があったことであり、減少要因は短期借入金の返済による支出 100,000 千円、長期借入金の返済による支出 97,152 千円及び転換社債型新株予約権付社債の償還による支出 209,000 千円があったことによるものであります。

【訂正後】

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動の結果得られた資金は 447,315 千円（前連結会計年度は 2,148,937 千円の獲得）となりました。主な増加要因は、株式の発行による収入 248,192 千円及び短期借入金の純増減額の増加 487,000 千円があったことであり、減少要因は長期借入金の返済による支出 97,152 千円及び転換社債型新株予約権付社債の償還による支出 209,000 千円があったことによるものであります。

＜添付資料６ページ＞

【訂正前】

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成29年９月30日）	当連結会計年度 （平成30年９月30日）
資産の部		
流動資産		
（省　略）		
仕掛品	－	43,289
その他	82,827	198,220
（省　略）		

【訂正後】

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成29年９月30日）	当連結会計年度 （平成30年９月30日）
資産の部		
流動資産		
（省　略）		
仕掛品	7,065	43,289
その他	75,762	198,220
（省　略）		

＜添付資料 12 ページ＞

【訂正前】

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成28年10月１日 至　平成29年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成29年10月１日 至　平成30年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
（省　略）		
減価償却費	31,213	54,097
投資有価証券評価損益（△は益）	90,489	－
受取利息及び受取配当金	△887	△79
支払利息	4,399	4,041
（省　略）		
その他	△13,235	△91,660
小計	△280,516	△1,599,271
利息及び配当金の受取額	887	79
利息の支払額	△4,550	△3,543
（省　略）		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	587,000
短期借入金の返済による支出	－	△100,000
（省　略）		

【訂正後】

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自　平成28年10月１日 至　平成29年９月30日）	当連結会計年度 （自　平成29年10月１日 至　平成30年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
（省　略）		
減価償却費	31,213	47,288
のれん償却額	―	6,809
投資有価証券評価損益（△は益）	90,489	―
受取利息及び受取配当金	△887	△90
支払利息及び社債利息	4,399	7,176
（省　略）		
仕掛品の増減額（△は増加）	△3,706	△36,413
（省　略）		
その他	△9,528	△55,247
小計	△280,516	△1,596,146
利息及び配当金の受取額	887	90
利息の支払額	△4,550	△6,678
（省　略）		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	―	487,000
（省　略）		

以上